

第2次静岡市茶どころ日本一計画

令和6年度実施計画

実施状況報告書

令和7年9月

静岡市

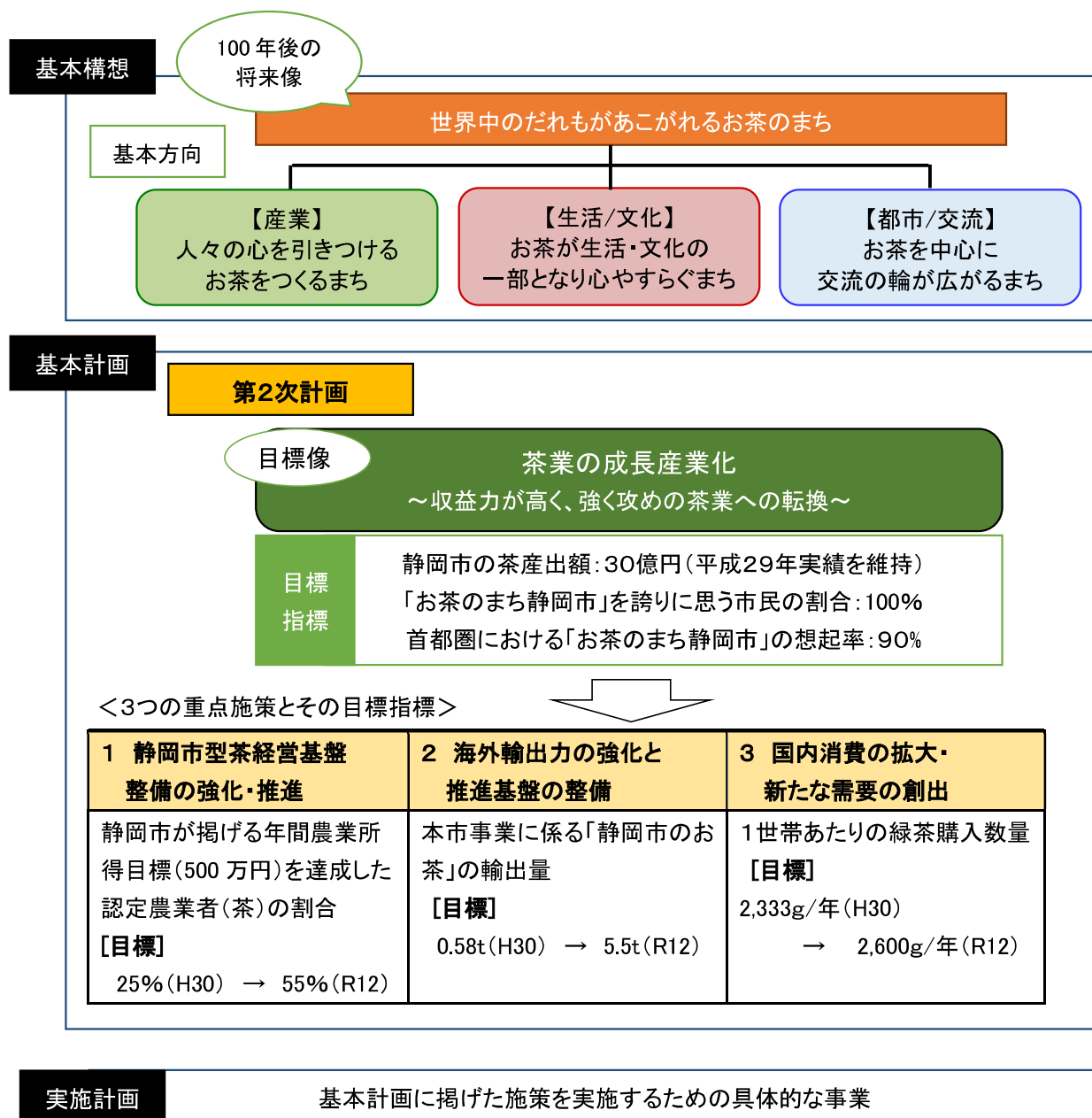
目 次

1	はじめに	1
2	第2次静岡市茶どころ日本一計画の施策体系	2
3	第2次静岡市茶どころ日本一計画の目標指標	3
4	第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画対象施策一覧	4
5	令和6年度実施計画	
(1)	実施状況総括表	6
(2)	実施計画実施状況	
	【産業】	8～11
	【生活／文化】	12～15
	【都市／交流】	16～20

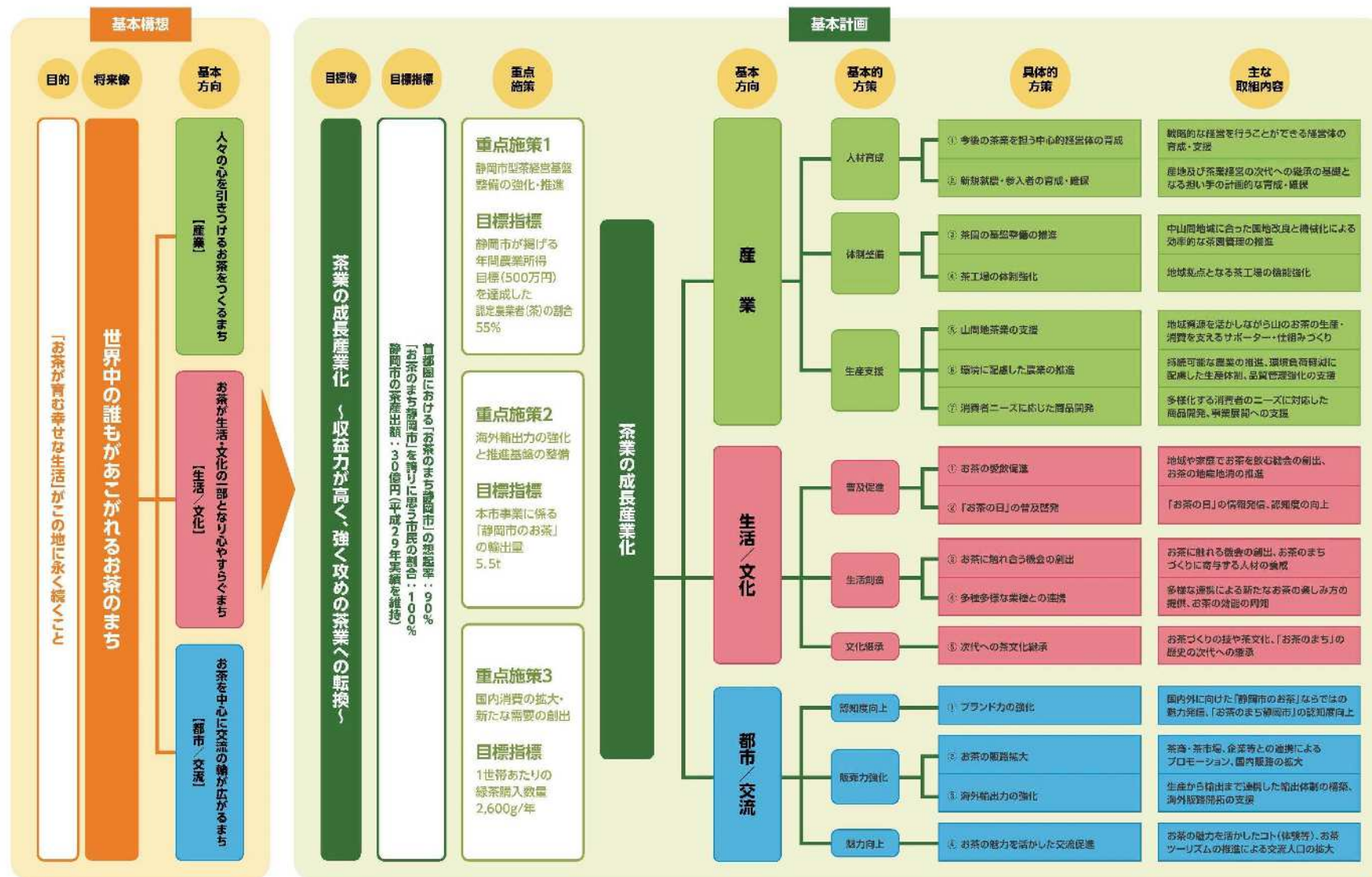
1 はじめに

本市では、平成 21 年 4 月 1 日に「静岡市めざせ茶どころ日本一条例」が施行され、この条例に基づき「静岡市茶どころ日本一計画」を策定し、茶業振興に向けた取組を行っています。

この計画は、茶業の振興とともに、市民の豊かで健康的な生活の向上を目的とし、“100 年後もお茶のまちであり続けたい”という超長期的な構想を視線の先に据えた基本構想、基本構想を実現するための基本的な考え方（施策の方向と具体的な施策）を示した基本計画、基本計画に掲げた施策を実現するための具体的な事業からなる実施計画により構成されています。



2 第2次静岡市茶どころ日本一計画 施策体系



3 第2次静岡市茶どころ日本一計画 目標指標

第2次計画及び同計画で設定した重点施策に係る計画期間終了時点（令和13年3月31日時点）での目標指標は以下のとおりです。

<第2次計画の目標指標>

目標指標	基準値 (年度)	目標値 (R12)	実績値										
			R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
静岡市の茶産出額 ※1	30億円 (H29)	30億円	20.2 億円 (R1)	16.3 億円 (R2)	21.5 億円 (R3)	19.6 億円 (R4)	17.9 億円 (R5)						
「お茶のまち静岡市」を誇りに思う市民の割合 ※2	92.0% (H30)	100%	94.0 %	90.0 %	93.5 %	86.9 %	89.1 %						
首都圏における「お茶のまち静岡市」の想起率 ※3	87.3% (H30)	90%	91.3 %	88.6 %	90.7 %	93.5 %							

<重点施策の目標指標>

目標指標	基準値 (年度)	目標値 (R12)	実績値										
			R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
【重点施策1】 静岡市が掲げる年間農業所得目標（500万円）を達成した認定農業者（茶）の割合 ※4	25% (H30)	55%	17.0 %	19.6 %	32.6 %	29.3 %	30.7 %						
【重点施策2】 本市事業に係る「静岡市のお茶」の輸出货量	0.58t (H30)	5.5t	0.559 t	1.042 t	7.43 t	7.0 t	10.8 t						
【重点施策3】 1世帯あたり緑茶購入数量（リーフ茶） ※5	2,333 g/年 (H30)	2,600 g/年	2,323 g/年	1,759 g/年	1,401 g/年	1,217 g/年	1,415 g/年						

※1 農林水産省「市町村別農業産出額（推計）」

※2 静岡市 市政モニターアンケート調査

※3 東京都民への静岡市イメージ調査（広報課実施）…R5まで実施

※4 認定農業者（茶）アンケート（R2.11）、認定農業者アンケート（R3.5、R4.6）
認定農業者経営改善計画（R5）、認定農業者名簿（R6）

※5 総務省家計調査 家計収支編 二人以上の世帯

4 第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画対象施策一覧(令和6年度)

主たる事業 事業の目的・内容がお茶の生産振興、茶文化の普及、お茶の消費拡大など、静岡市の茶業振興に直接繋がる事業
 関連事業 事業の目的・内容が静岡市の茶業振興に直接繋がる事業ではないが、事業実施により副次的に茶業振興になる事業、又はお茶を活用して「お茶のまち静岡市」のプロモーションに繋がる事業

A 人々の心を引きつけるお茶をつくるまち【産業】

基本的方策	具体的方策	No.	事業名	種別		所管課
				主たる事業	関連事業	
1 人材育成	①今後の茶業を担う 中心的経営体の育成	1	農業経営講座		○	農業政策課
		2	農業経営収入保険加入費補助金		○	農業政策課
		3	多様な担い手育成支援事業		○	農業政策課
	②新規就農・参入者の 育成・確保	4	多様な担い手育成支援事業【再掲】		○	農業政策課
		5	認定農業者・新規就農者育成支援事業補助金		○	農業政策課
2 体制整備	③茶園の基盤整備の 推進	6	茶産地総合対策事業(茶園改良整備事業)(整備事業)	○		農業政策課
		7	茶産地総合対策事業(茶園共同管理推進事業)	○		農業政策課
		8	茶産地総合対策事業(防霜施設修繕事業)	○		農業政策課
		9	茶園集積推進事業	○		農業政策課
		10	荒廃農地再生・集積促進事業		○	農地利用課
		11	農地中間管理事業		○	農地利用課
		12	県営土地改良事業負担金		○	農地整備課
		13	農地中間管理機構関連整備事業		○	農地整備課
	④茶工場の体制強化	14	茶産地総合対策事業(加工施設機械整備事業)	○		農業政策課
3 生産支援	⑤山間地茶業の支援	15	茶産地総合対策事業(補完作物転換事業)	○		農業政策課
		16	茶共済加入推進事業	○		農業政策課
		17	認定農業者・新規就農者育成支援事業補助金【再掲】		○	農業政策課
		18	援農ボランティア事業		○	農業政策課
		19	ふるさと農カチャレンジ事業		○	農業政策課
		20	中山間地域直接支払制度		○	中山間地振興課
		21	オクシズ元気ビジネス支援事業		○	中山間地振興課
		22	野生鳥獣被害防除事業		○	中山間地振興課
	⑥環境に配慮した 農業の推進	23	グリーン農業推進事業補助金	○		農業政策課
		24	有機農業推進事業	○		農業政策課
		25	環境保全型農業支援事業		○	農業政策課
	⑦消費者ニーズに 応じた商品開発	26	ふるさと農カチャレンジ事業【再掲】		○	農業政策課

B お茶が生活・文化の一部となり心やすらぐまち【生活/文化】

基本的方策	具体的方策	No.	事業名	種別		所管課
				主たる事業	関連事業	
1 普及促進	①お茶の愛飲促進	27	お茶の美味しい入れ方教室	○		農業政策課
		28	「静岡市流おもてなし」茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出	○		農業政策課
		29	婚姻家庭に急須・お茶等のプレゼント	○		静岡市茶業振興協議会
		30	駿河区魅力づくり事業	○		駿河区地域総務課
		31	社会科副読本改訂事業		○	教育センター
		32	学校給食「お茶」提供事業		○	学校給食課
	②「お茶の日」の 普及啓発	33	お茶の日記念事業	○		農業政策課
		34	お茶に親しむ日事業	○		静岡市茶業振興協議会
		35	静岡市「お茶の日」関連図書展示	○		中央図書館

2 生活創造	③お茶に触れ合う 機会の創出	36	お茶の美味しい入れ方教室【再掲】	○		農業政策課
		37	静岡市お茶の学校	○		農業政策課
		38	お茶博士in静岡市実行委員会負担金	○		農業政策課
		39	「静岡市流おもてなし」茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出【再掲】	○		農業政策課
		40	婚姻家庭に急須・お茶等のプレゼント【再掲】	○		静岡市茶業振興協議会
		41	静岡市民文化祭「市民大茶会」「茶道大会」	○		文化政策課
		42	芹美であじわう静岡茶	○		文化政策課
		43	生涯学習施設お茶関連講座	○		生涯学習推進課
		44	食育推進事業		○	健康づくり推進課
		45	学校給食「お茶」提供事業【再掲】		○	学校給食課
		46	学校給食で「茶」を使った料理の提供		○	学校給食課
	④多種多様な業種との連携	47	静岡お茶カフェ情報発信事業	○		農業政策課
3 文化継承	⑤次代への 茶文化継承	48	茶手揉保存事業	○		農業政策課
		49	駿府本山お茶まつり事業	○		農業政策課
		50	聖一国師顕彰事業	○		農業政策課
		51	静岡市文化財保存活用地域計画策定事業		○	歴史文化課

C お茶を中心に交流の輪が広がるまち【都市/交流】

基本的方策	具体的方策	No.	事業名	種別		所管課
				主たる事業	関連事業	
1 認知度向上	①ブランド力の強化	52	「お茶のまち静岡市」HP活用事業	○		農業政策課
		53	「お茶のまち静岡市」国内プロモーション事業	○		農業政策課
		54	「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入事業	○		農業政策課
		55	組立式茶室活用事業	○		農業政策課
		56	茶業界・タクシー業界連携事業	○		静岡市茶業振興協議会
		57	シティプロモーション推進事業(しずチカ空間再構築事業)		○	観光政策課
		58	農水産物消費拡大促進事業		○	農業政策課
		59	オクシズプロモーション事業		○	中山間地振興課
		60	KEIRINグランプリ2024PR事業		○	公営競技事務所
2 販売力強化	②お茶の販路拡大	61	「お茶のまち静岡市」HP活用事業【再掲】	○		農業政策課
		62	茶販路拡張事業	○		農業政策課
		63	「お茶のまち静岡市」国内プロモーション事業	○		農業政策課
		64	ふるさと農カチャレンジ事業【再掲】		○	農業政策課
	③海外輸出力の強化	65	輸出拡大支援事業	○		農業政策課
		66	輸出拡大支援プラットフォーム構築事業	○		農業政策課
3 魅力向上	④お茶の魅力を 活かした交流促進	67	「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入事業【再掲】	○		農業政策課
		68	組立式茶室活用事業【再掲】	○		農業政策課
		69	聖一国師顕彰事業【再掲】	○		農業政策課
		70	オクシズプロモーション事業【再掲】		○	中山間地振興課
		71	姉妹都市等交流事業		○	国際交流課
		72	静岡県中部地域連携DMO推進事業		○	観光政策課

※静岡市茶業振興協議会: 静岡市農業協同組合、清水農業協同組合、静岡茶商工業協同組合、静岡市で構成

5 令和6年度実施計画

令和6年度実施計画に位置付けられた事業は延べ72事業（再掲事業含む）です。
これらを「主たる事業」（事業対象が専らお茶に関わると思われる事業）と「関連事業」（事業対象の一部がお茶に関わるもの、又はお茶に関する活動等に活用できるもの）に大別しています。

（主たる事業：41事業、関連事業：31事業 ※再掲事業含む）。

（1）実施事業総括表（※再掲事業を含む）

基本方向	基本的方策	対象事業数		令和6年度達成状況			
				a	b	c	d
産業	1 人材育成	主たる事業					
		関連事業	5	4		1	
		計	5	4		1	
	2 体制整備	主たる事業	5	5			
		関連事業	4	4			
		計	9	9			
	3 生産支援	主たる事業	4	4			
		関連事業	8	8			
		計	12	12			
	計	主たる事業	9	9			
		関連事業	17	16		1	
		計	26	25		1	
生活／文化	1 普及促進	主たる事業	7	6	1		
		関連事業	2	2			
		計	9	8	1		
	2 生活創造	主たる事業	9	8		1	
		関連事業	3	3			
		計	12	11		1	
	3 文化継承	主たる事業	3	3			
		関連事業	1	1			
		計	4	4			
	計	主たる事業	19	17	1	1	
		関連事業	6	6			
		計	25	23	1	1	

基本方向	基本的方策	対象事業数		令和 6 年度達成状況			
				a	b	c	d
都市／ 交流	1 認知度向上	主たる事業	5	4			1
		関連事業	4	3	1		
		計	9	7	1		1
	2 販売力強化	主たる事業	5	5			
		関連事業	1	1			
		計	6	6			
	3 魅力向上	主たる事業	3	2			1
		関連事業	3	2	1		
		計	6	4	1		1
	【都市／交流】 計	主たる事業	13	11			2
		関連事業	8	6	2		
		計	21	17	2		2
総 計	主たる事業	41	37	1	1	2	
	関連事業	31	28	2	1		
	計	72	65	3	2	2	

※達成状況の評価凡例

各事業の成果指標に達する達成状況

a : 計画の 80%以上達成

b : 計画の 60%以上 80%未満の達成

c : 計画の 60%未満の達成

d : 未実施

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

A 産業

達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施

No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
1	A	1	①	農業経営講座	2:関連事業		新たに農業を志す者の掘り起こしを目的とした「担い手育成支援事業」として、アグリチャレンジパーク蒲原で農業体験イベントを実施する。	622	農業体験参加者50名以上	新たに農業を志す者の掘り起こしを目的とした「担い手育成支援事業」として、アグリチャレンジパーク蒲原で農業体験イベントを実施した。	622	農業体験参加者91名	a	農業体験参加者数は計画を上回り、多くの市民に農業への理解を促進することができた。		農業政策課
2	A	1	①	農業経営収入保険加入費補助金	2:関連事業		全国農業共済組合が取り扱う農業経営収入保険の加入者（新規加入から3年目まで）に対し、加入の際に必要な掛け捨て分保険料の一部を助成する。	4,372	R6新規加入 50経営体	全国農業共済組合が取り扱う農業経営収入保険の加入者（新規加入から3年目まで）に対し、加入の際に必要な掛け捨て分保険料の一部を助成した。	2,721	加入者420経営体 (前年比+23経営体)	c	新規加入者は23経営体であり評価としてはCであるが、市内の認定農業者57%が加入済であり、持続可能な農業経営を行うという意識の醸成が図られている。		農業政策課
3	A	1	①	多様な担い手育成支援事業	2:関連事業		農業者の高齢化や減少に対処し、着実に担い手を確保することや、生産基盤である農地を適切に維持していくことを目的に「半農半X」等の「多様な担い手」が行う所得向上のための取り組みに対して支援する。	4,800	新規就農者23経営体の確保	農業者の高齢化や減少に対処し、着実に担い手を確保することや、生産基盤である農地を適切に維持していくことを目的に「半農半X」等の「多様な担い手」が行う所得向上のための取り組みに対して支援する。	4,665	新規就農者21経営体	a	事業の実施により、新規就農者の確保に繋がりを、目標値には届かなかったものの概ね同程度の経営体の確保に繋がった。		農業政策課
4	A	1	②	多様な担い手育成支援事業	2:関連事業	○ (A-1-①)	農業者の高齢化や減少に対処し、着実に担い手を確保することや、生産基盤である農地を適切に維持していくことを目的に「半農半X」等の「多様な担い手」が行う所得向上のための取り組みに対して支援する。	4,800	新規就農者23経営体の確保	農業者の高齢化や減少に対処し、着実に担い手を確保することや、生産基盤である農地を適切に維持していくことを目的に「半農半X」等の「多様な担い手」が行う所得向上のための取り組みに対して支援する。	4,665	新規就農者21経営体	a	事業の実施により、新規就農者の確保に繋がりを、目標値には届かなかったものの概ね同程度の経営体の確保に繋がった。		農業政策課
5	A	1	②	認定農業者・新規就農者育成支援事業補助金	2:関連事業		地域農業の担い手である認定農業者及び新規就農者等の農作業の省力化や先端技術の導入等、経営基盤の強化を目的に実施する事業に対し、その経費の一部を助成する。	25,000	認定農業者600経営体	認定農業者58経営体、新規就農者3経営体、合計61経営体に対して補助金を交付。認定農業者599経営体を確保した。	24,901	認定農業者599経営体	a	事業が円滑にできるよう、引き続き認定農業者の営農活動を支援し、本市の認定農業者の増加に努める。		農業政策課
6	A	2	③	茶産地総合対策事業 (茶園改良整備事業 (整備事業))	1:主たる事業		茶の生産性の向上と良質茶の生産の推進による茶業経営の安定化を図るため、茶園の平坦化、園内作業道整備、防霜施設の整備等の基盤整備に対して助成する。	24,800の一部	茶業経営の基盤づくり	優良茶園を確保するため、茶園の小規模基盤整備に対して補助金を交付した。	3,035	交付件数:4件 交付金額: 3,035,000円	a	適正に補助金を交付し、農業者の茶業経営の支援をすることができた。		農業政策課
7	A	2	③	茶産地総合対策事業 (茶園管理資機材導入事業)	1:主たる事業		茶の生産性の向上と良質茶の生産の推進による茶業経営の安定化を目的として、茶園管理に必要な資機材の導入に対して助成する。	24,800の一部	茶業経営の基盤づくり	茶の生産性の向上と良質茶の生産の推進による茶業経営の安定化を目的として、茶園管理に必要な資機材の導入に対して補助金を交付した。	5,995	交付件数:11件 交付金額: 5,995,000円	a	適正に補助金を交付し、農業者の茶業経営の支援をすることができた。		農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

A 産業

達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施

No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体 的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
8	A	2	③	茶産地総合対策事業 (防霜施設修繕事業)	1:主たる事業		茶の生産の安定化を図るため、防霜施設の修繕に対して助成する。	24,800の一部	茶業経営の基盤づくり	茶の生産の安定化を図るため、緊急を要する防霜施設の修繕に対して補助金を交付した。	455	交付件数:19件 交付金額:455,000円	a	適正に補助金を交付し、農業者の茶業経営の支援をすることができた。		農業政策課
9	A	2	③	茶園集積推進事業	1:主たる事業		農地中間管理事業を活用して茶工場等への茶園集積を推進することにより、茶園の耕作放棄地の発生を防止し、茶園の保全を図る。	955	事業の実施	農地中間管理事業を活用して、茶工場等への茶園集積を推進することにより、茶園の耕作放棄地の発生を防止し、茶園の保全を図った。	695	集約した面積:278a	a	278aの補助交付を行い、茶園の耕作放棄地の発生を防止し、茶園の保全を図った。		農業政策課
10	A	2	③	荒廃農地再生・集積促進事業	2:関連事業		荒廃農地を借り受けて再生利用に取り組む農業者に対し、再生作業経費の一部を助成する。	6,600	荒廃農地の再生面積及び担い手への集積面積 1ha	荒廃農地の再生及び集積を行う担い手7経営体に対して補助金を交付した。	6,600	荒廃農地再生・集積面積 1.31ha	a	前年に比べて再生単価が低い事業が多かったため、再生面積は目標を上回った。		農地利用課
11	A	2	③	農地中間管理事業	2:関連事業		農地中間管理機構により農用地等を借り入れて担い手に貸し付けを行う。	1,744	農地中間管理事業による農地集積面積 57ha	農地中間管理事業による農地賃借により、担い手への農地集積・集約化を行った。	0	農地中間管理事業による農地集積面積 64ha	a	補助金交付を見込んでいた地域において交付要件を満たす集積が行われなかったことから決算額はゼロとなった。また集積面積は例年に比べて新規の賃借が多かったことから農地集積面積は目標を上回った。		農地利用課
12	A	2	③	県営土地改良事業負担金	2:関連事業		県営土地改良事業の基礎調査に係る負担金を支出する。	8,500	対象調査の実施	県営土地改良事業の基礎調査に係る負担金を支出した。	8,500	当初計画1地区に対して1地区実施	a	・当初計画通り実施 ・営農者からの追加要望に伴う、調査費の増加		農地整備課
13	A	2	③	農地中間管理機構関連整備事業	2:関連事業		農地中間管理機構関連整備事業に係る負担金を支出する。	27,195	農地基盤整備事業(約31ha)の事業完了(令和9年度末)	農地中間管理機構関連整備事業に係る負担金を支出した。	27,195	当初計画通り実施	a	・当初計画通り実施 ・国の経済対策に伴う、事業費の増加		農地整備課
14	A	2	④	茶産地総合対策事業 (加工施設機械整備事業)	1:主たる事業		茶の生産性の向上と良質茶の推進による茶業経営の安定化を図るため、荒茶及び仕上茶加工施設で使用する機械の導入に対して助成する。	24,800の一部	茶業経営の基盤づくり	茶の生産性の向上と良質茶の推進による茶業経営の安定化を図るため、荒茶及び仕上茶加工施設で使用する機械の導入に対して補助金を交付した。	12,576	交付件数:17件 交付金額:12,576,000	a	適正に補助金を交付し、農業者の茶業経営の支援をすることができた。		農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

A 産業

達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施

No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
15	A	3	⑤	茶産地総合対策事業 (補完作物転換事業)	1:主たる事業		茶業経営の安定化を図るため、茶から他作物への転換に対して助成する。 (JA静岡市)市の補助に1万円を上乗せ助成	24,800の一部	茶業経営の基盤づくり	茶業経営の安定化を図るため、茶 他作物への転換に対して助成した。	1,185	交付団体数:2件 交付金額: 1,185,000	a	適正に補助金を交付し、農業者の 茶業経営の支援をすることができた。		農業政策課
16	A	3	⑤	茶共済加入推進事業	1:主たる事業		茶業経営の安定化を図るため、茶共済加入に対して助成する。	538	事業の実施	茶業経営の安定化を図るため、茶 共済加入に対して助成した。	165	事業の実施	a	茶業経営の安定化を図るため、茶 共済加入に対して助成した。		農業政策課
17	A	3	⑤	認定農業者・新規就農 者育成支援事業補助金	2:関連事業	○ (A-1- ②)	地域農業の担い手である認定農業者及び新規就農 者等の農作業の省力化や先端技術の導入等、経営 基盤の強化を目的に実施する事業に対し、その経 費の一部を助成する。	25,000	認定農業者600経営体	認定農業者58経営体、新規就農者 3経営体、合計61経営体に対して 補助金を交付。認定農業者599経営 体を確保した。	24,901	認定農業者599経営 体	a	事業が円滑にできるよう、引き続 き認定農業者の営農活動を支援 し、本市の認定農業者の増加に努 める。		農業政策課
18	A	3	⑤	援農ボランティア事業	2:関連事業		受入農家及びボランティア希望者を募り、マッチ ングを行いボランティアの派遣による農作業支援	-	ボランティアの派遣人数 126人	受入農家及びボランティア希望者 を募り、マッチングを行いボラン ティアの派遣による農作業支援	-	ボランティアの派遣 人数106人	a	派遣人数は前年度比約84%と減少 したが、概ね受入農家とボラン ティア希望者双方とのマッチング 支援を行うことができた。		農業政策課
19	A	3	⑤	ふるさと農力チャレン ジ事業	2:関連事業		農業の6次産業化等、農業者等が実施する新事業 の創設、所得向上及び農業経営の向上に向けた取 組を支援するため、農業者や農業者が組織する団 体に対し補助金を交付する。	2,000	新商品開発又は販路拡大に取り 組んだ件数 4件	農業の6次産業化等、農業者等が 実施する新事業の創設、所得向上 及び農業経営の向上に向けた取組 を支援するため、農業者や農業者 が組織する団体に対し補助金を交 付する。	1,538	新商品開発又は販路 拡大に取り組んだ件 数 6件	a	成果指標を達成する件数に対し、 補助金を交付し農業者の支援をす ることができた。		農業政策課
20	A	3	⑤	中山間地域等直接支払 制度	2:関連事業		耕作放棄地の発生を防止し、農地の持つ多面的機 能を確保するため、農業生産活動を通じて農地の 保全活動及び集落の活性化を図る活動に取り組む 営農集団等を支援するため、国の制度である、中 山間地域等直接支払制度の交付金の交付する。	15,371	集落協定の締結 30団体	・集落協定を締結した30団体に 対し、変更協定の認定及び制度活 用に係る指導を行った。 ・農業生産活動に応じ、中山間地 域等直接支払制度の交付金を各団 体に交付した。	14,060	集落協定の締結 30協定	a	30団体の集落協定に対し交付金を 交付し、農業生産活動を支援して 耕作放棄地の発生を防止した。		中山間地振興課
21	A	3	⑤	オクシズ元気ビジネス 支援事業	2:関連事業		過疎化と高齢化が進行し、農林業の低迷が続く中 山間地域において、集落の維持、地域の活性化を 実現するため、地域資源を活用した「新たなビジ ネス」の実施及び準備にかかる経費に対し補助金 を交付する。	10,000	事業化件数:3件	新規事業実施及び事業拡大に係る 事業費の補助	5,654	事業化件数:4件	a	地域の特産品を活用した新メ ニュー開発やグランピング設備の 整備、民宿開業などに対する4件 の支援を行うことで、地域への誘 客に繋げることができた。		中山間地振興課
22	A	3	⑤	野生鳥獣被害防除事業	2:関連事業		野生鳥獣による農林産物被害を軽減するため、農 林業者等の防除用資材購入費に対する補助金の交 付を行う。	45,409	野生鳥獣被害防除事業 オクシズ地域 5ha (個別・団体)	野生鳥獣による農林産物被害を軽 減するため、農林業者等の防除用 資材購入費に対する補助金の交付 を行った。	35,260	野生鳥獣被害防除事 業 オクシズ地域 17.8ha (個別・団体)	a	防除事業の周知や補助金の改正等 により、目標を達成することがで きた。		中山間地振興課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

A 産業				達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施												
No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体 的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
23	A	3	⑥	グリーン農業推進事業 補助金	1:主たる事業		化学農薬、化学肥料、温室効果ガスを減らした栽培方法や有機農業等に取り組む農業者を支援することで、市内農業の環境負荷の低減を図る。	3,000	補助件数10件	化学農薬、化学肥料、温室効果ガスを減らした栽培方法や有機農業等に取り組む農業者を支援することで、市内農業の環境負荷の低減を図る。	1,937	補助件数10件	a	件数については計画を達成し、農業において環境負荷低減のための事業を実施することができた。	農業政策課	
24	A	3	⑥	有機農業推進事業	1:主たる事業		環境負荷低減と収益性向上が両立した有機農業を推進し、高収益・低労力な農業経営の確立や高価格・安定的な販路の確保を図る。	15,151	有機農業の取組面積	環境負荷低減と収益性向上が両立した有機農業を推進し、高収益・低労力な農業経営の確立や高価格・安定的な販路の確保を図る。	6,528	有機農業取組面積 4,190a	a	前年度から取組面積が増加し、着実に有機農業の取組を進めることができた。	農業政策課	
25	A	3	⑥	環境保全型農業支援事業	2:関連事業		農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律に基づく取り組み団体を支援する。	4655	支援面積4000a	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律に基づく取り組み団体を支援する。	4,653	支援面積4,190a	a	支援面積において計画を達成し、環境保全型農業に取り組み団体を支援することができた。	農業政策課	
26	A	3	⑦	ふるさと農力チャレンジ事業	2:関連事業	○ (A-3-⑤)	農業の6次産業化等、農業者等が実施する新事業の創設、所得向上及び農業経営の向上に向けた取組を支援するため、農業者や農業者が組織する団体に対し補助金を交付する。	2,000	新商品開発又は販路拡大に取り組んだ件数 4件	農業の6次産業化等、農業者等が実施する新事業の創設、所得向上及び農業経営の向上に向けた取組を支援するため、農業者や農業者が組織する団体に対し補助金を交付する。	1,538	新商品開発又は販路拡大に取り組んだ件数 6件	a	成果指標を達成する件数に対し、補助金を交付し農業者の支援をすることができた。	農業政策課	

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

B 生活/文化

達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施

No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体 的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
27	B	1	①	お茶の美味しい入れ方教室	1:主たる事業		小学校の総合学習の時間を利用しお茶の入れ方教室を実施し、お茶の啓蒙・消費拡大を図る。	3,475	希望する全ての市内小学校で実施	市内小学校全85校に対して希望調査を行い、希望した学校にお茶の美味しい入れ方教室を実施した。	3,021	実施校:70校	a	希望する学校と協議のうえ、要望に沿った授業内容で実施した。		農業政策課
28	B	1	①	「静岡市流おもてなし」茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出	1:主たる事業		保有する茶器・冷茶機・茶娘衣装の貸出を実施する。	-	事業の実施	保有する茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出を実施した。	-	貸出件数:13件	a	茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出をすることで、静岡市のお茶、お茶のまち静岡市のPRにつながった。		農業政策課
29	B	1	①	婚姻家庭に急須とお茶をプレゼント	1:主たる事業		婚姻届を提出した新しい世帯に急須と静岡市のお茶をプレゼントしお茶の広がりを深める。	-	1,900組/年	婚姻届を提出した新しい世帯に急須と静岡市のお茶をプレゼントし、お茶の広がりを深めた。	-	引き換え件数:1,646組	a	1,646組の新婚世帯への配布を行うことで、お茶振興に繋がった。		静岡市茶業振興協議会
30	B	1	①	駿河区魅力づくり事業	1:主たる事業		駿河区句穫祭等において、静岡茶の販売等を実施する。	7,088の一部	事業の実施	【駿河区句穫祭in炎スクエア】 ・荒天により順延になり、茶の出店ができません。 【駿河区句穫祭in用宗漁港まつり、スルガフェス、駿春祭】 ・静岡お茶サークルによる静岡茶の販売を実施。	6,791の一部	【駿河区句穫祭in用宗漁港まつり、スルガフェス、駿春祭】 ・静岡お茶サークルによる静岡茶の販売を実施。	b	静岡茶を販売する機会が4回あったのに対し、3回の実施だったため75%の達成率とする。		駿河区地域総務課
31	B	1	①	社会科副読本改訂事業	2:関連事業		小学校が社会科の授業で活用する副読本の中に、お茶を教材として取り上げ編集する。電子データ化し、市内の全小学3年生児童が使用できるようにする。	550	副読本を編集・電子データ化し、令和7年度に市内の全小学3年生が使用できるようにする。	小学校が社会科の授業で活用する副読本の中に、お茶を教材として取り上げ編集する。電子データ化し、市内の全小学3年生児童が使用できるようにした。	259	副読本を編集・電子データ化し、令和7年度に市内の全小学3年生が使用できるようにした。	a	データ版の副読本の認知度も上がり、活用も進んでいる。		教育センター
32	B	1	①	学校給食「お茶」提供事業	2:関連事業		11月1日のお茶の日に合わせて、静岡市立小学校の4～6年生を対象に、ティーバック茶を配付する。また、同時期に静岡市立小中学校全学年を対象に水筒でのお茶持参を呼びかける	20,000	約17,000個配付 (静岡市立小学校4～6年)	静岡市立小学校の4～6年生を対象に、各区の代表校児童により選定されたティーバック茶を配付。同時期お茶に関する食育の実施及び静岡市立小中学校全学年を対象に水筒でのお茶持参を呼びかけた。	18,786	約17,000個を静岡市立小学校の4～6年生に配布した。	a	配付後のアンケートで、配付されたお茶を飲んだ児童生徒の8割以上が「静岡市のお茶を人に勧めたい」と回答しており、市内産茶を实际飲むことを通して、静岡茶への興味関心が高まったと考えられる。		学校給食課
33	B	1	②	お茶の日記念事業	1:主たる事業		11月1日の静岡市「お茶の日」を中心とした事業の実施（関連事業含む）	1,231	静岡市「お茶の日」ポスターコンテスト ほか関連事業の実施	11月1日の静岡市「お茶の日」を中心とした事業の実施（関連事業含む）	944	静岡市「お茶の日」ポスターコンテスト ほか22事業の実施	a	11月1日の「お茶の日」を含め、各種催しや広報等により「お茶の日」の普及・啓発に繋がった。		農業政策課
34	B	1	②	お茶に親しむ日事業	1:主たる事業		毎月1日をお茶に親しむ日とし、消費者がお茶に接する機会を多くし、お茶の消費拡大を図るとともに事業PRも積極的に実施する。	-	事業の実施	参加店舗協力のもと、毎月1日に来店されたお客様に向け、商品の割引特典等のキャンペーンを実施した。	-	参加店舗20件	a	お茶に親しむ日の普及及びお茶の消費促進に繋がった。		静岡市茶業振興協議会

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

B 生活/文化

達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施

No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体 的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
35	B	1	②	静岡市「お茶の日」関連図書展示	1:主たる事業		静岡市立図書館全12館で、静岡市「お茶の日」に関連した図書展示を行い、情報発信を図る。	-	全館（12館）実施	美和分館を除く11館で、お茶に関する資料の展示を行った。	-	11館で実施	a	多くの図書館来館者に、お茶に関する情報発信をすることができた（達成率91.7%）。		中央図書館
36	B	2	③	お茶の美味しい入れ方教室	1:主たる事業	○ (B-1-①)	小学校の総合学習の時間を利用しお茶の入れ方教室を実施し、お茶の啓蒙・消費拡大を図る。	3,475	希望する全ての市内小学校で実施	市内小学校全85校に対して希望調査を行い、希望した学校にお茶の美味しい入れ方教室を実施した。	3,021	実施校：70校	a	希望する学校と協議のうえ、要望に沿った授業内容で実施した。		農業政策課
37	B	2	③	静岡市お茶の学校	1:主たる事業		お茶のまちづくりを担う市民サポーター育成のため“静岡市のお茶”について様々な分野から構成された総合的な通年講座を開催する。	357	講座の開催 7回	お茶のまちづくりを担う市民サポーター育成のため“静岡市のお茶”について様々な分野から構成された総合的な講座を開催した。	179	講座の開催 7回	a	7回の講座を開催し、お茶のまちづくりを担う市民サポーター育成を行うことができた。		農業政策課
38	B	2	③	お茶博士in静岡市実行委員会負担金 (旧名称：T-1グランプリ実行委員会負担金)	1:主たる事業		小学校3～6年生を対象としたお茶の種類当て、入れ方実技競技等により総得点を競い合うお茶博士in静岡市（旧名称：T-1グランプリ）を開催し、お茶に親しむ機会を提供する。	300	大会の実施	小学校3～6年生を対象としたお茶の種類当て、入れ方実技競技等により総得点を競い合うお茶博士in静岡市（旧名称：T-1グランプリ）を開催し、お茶に親しむ機会を提供した。	300	大会の実施	a	大会の開催により、小学生とその親世代を中心に日本茶の良さを理解してもらうことができた。		農業政策課
39	B	2	③	「静岡市流おもてなし」茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出	1:主たる事業	○ (B-1-①)	保有する茶器・冷茶機・茶娘衣装の貸出を実施する。	-	事業の実施	保有する茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出を実施した。	-	貸出件数：13件	a	茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出をすることで、静岡市のお茶、お茶のまち静岡市のPRにつながった。		農業政策課
40	B	2	③	婚姻家庭に急須とお茶をプレゼント	1:主たる事業	○ (B-1-①)	婚姻届を提出した新しい世帯に急須と静岡市のお茶をプレゼントしお茶の広がりを深める。	-	1,900組/年	婚姻届を提出した新しい世帯に急須と静岡市のお茶をプレゼントし、お茶の広がりを深めた。	-	引き換え件数：1,646組	a	1,658組の新婚世帯への配布を行うことで、お茶振興に繋がった。		静岡市茶業振興協議会
41	B	2	③	静岡市民文化祭「市民大茶会」「茶道大会」	1:主たる事業		5月から6月にかけて実施する市民文化祭内の一事業として、「清水茶道大会」を実施予定。	3,520の一部	事業の実施 静岡市民文化祭来場者数	静岡市民文化祭の一事業として、5/19に清水テルサを会場に、「清水茶道大会」を開催した。	3,520の一部	実施 静岡市民文化祭来場者数：13,582人 (目標値：12,000人)	a	多くの来場者を迎え、広く市民に茶道文化に触れる機会を提供することができた。		文化政策課
42	B	2	③	芹美で味わう静岡茶	1:主たる事業		日本茶インストラクターによる来館者に呈茶サービスの実施 年3回（5月、8月、1月のそれぞれ数日）実施	232	事業の実施 参加人数	日本茶インストラクターによる来館者に呈茶サービスの実施 年3回（5月、8月、1月のそれぞれ数日）実施	206	年3回の実施 参加人数1205人	a	来館者には急須で淹れた茶の味の深みや特別な時間を過ごせたことなど、概ね好評で日本茶振興につながった。		文化政策課
43	B	2	③	生涯学習施設お茶関連講座	1:主たる事業		生涯学習施設等において、市民を対象としたお茶について学ぶ講座を開催する。（お茶の入れ方等）	指定管理料の一部を含む	講座回数17回	生涯学習施設等において、市民を対象としたお茶について学ぶ講座を開催した。	指定管理料の一部を含む	無人館を除く37施設 中14施設でお茶に関する講座を15回実施。	a	お茶を入れ、飲む講座や、お茶を利用した料理講座、お茶についての学習を行う講座等を開催したことで、お茶を飲み、触れ合う機会の創出を図り、お茶の普及を促進できた。		生涯学習推進課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

B 生活/文化

達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施

No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体 的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
44	B	2	③	食育推進事業	2:関連事業		①食育応援団派遣件数 ②食育イベント等を利用した食に関する情報発信件数	469	①50件 ②10件	①食育応援団や静岡市食生活改善推進協議会が開催する教室等で、お茶を使用したレシピ紹介や食育の日等で緑茶一煎パック等を配布した。 ②市のHPや庁内展示等にて情報発信	254	①65件 ②10件	a	①件数と併せて参加者数も前年度より増加し、より多くの人に周知できた。(R5 1391人⇒R6 2281人) ②市のHPや庁内展示等により計画通り実施した。		健康づくり推進課
45	B	2	③	学校給食「お茶」提供事業	2:関連事業	○ (B-1-①)	11月1日のお茶の日に併せて、静岡市立小学校の4～6年生を対象に、ティーバック茶を配付する。 また、同時期に静岡市立小中学校全学年を対象に水筒でのお茶持参を呼びかける	20,000	約17,000個配付 (静岡市立小学校4～6年)	静岡市立小学校の4～6年生を対象に、各区の代表校児童により選定されたティーバック茶を配付。同時期お茶に関する食育の実施及び静岡市立小中学校全学年を対象に水筒でのお茶持参を呼びかけた。	18,786	約17,000個を静岡市立小学校の4～6年生に配布した。	a	配付後のアンケートで、配付されたお茶を飲んだ児童生徒の8割以上が「静岡市のお茶を人に勧めたい」と回答しており、市内産茶を實際飲むことを通して、静岡茶への興味関心が高まったと考えられる。		学校給食課
46	B	2	③	学校給食で「茶」を使った料理の提供	2:関連事業		茶の時期や「静岡市お茶の日」「ふるさと給食の日」などに学校給食で茶を使った料理を提供する。	-	事業の実施	各施設にて、お茶を取り入れた献立（茶飯、魚の茶揚げ、お茶カスタードクリーム等）を提供した。 また、市内全小中学校に、「お茶ふりかけ」及び「煎茶案炒りクリーム大福」を提供した。	-	各施設にて、お茶を取り入れた献立（茶飯、魚の茶揚げ、お茶カスタードクリーム等）を提供した。 また、市内全小中学校に、「お茶ふりかけ」及び「煎茶案炒りクリーム大福」を提供した。	a	市内全小中学校に、お茶を使った献立を提供することができたため。		学校給食課
47	B	2	④	静岡お茶カフェ情報発信事業	1:主たる事業		静岡お茶カフェの情報を集約し、発信する。	-	お茶のまち静岡市ホームページ内「静岡お茶カフェ」への新規掲載店舗計5店舗	お茶のまち静岡市ホームページ内「静岡お茶カフェ」に対象店舗を新規掲載した。	-	新規掲載店舗2店舗	c	新規掲載店舗数が目標に届かなかったが、お茶のまち静岡市ホームページアクセス数が対前年比+10,923件と伸長した。		農業政策課
48	B	3	⑤	茶手揉保存事業	1:主たる事業		茶の製造技術の原点は、手揉製茶にあり、より多くの生産者にその技術を伝え、手揉技術の保存と向上に努め、製品を広く公開展示し、茶業の振興を図る。	360	計画事業の完全実施	イベントへの参加等、茶手揉保存事業の全ての事業を実施した。	360	計画事業の完全実施	a	学校行事やイベント等、積極的に活動を実施し、コロナ前と同程度の参加回数に戻すことができた。		農業政策課
49	B	3	⑤	駿府本山お茶まつり事業	1:主たる事業		茶詰めの儀、お茶壺道中行列、口切りの儀等の事業を実施する。	3,000	計画事業の完全実施	「茶詰めの儀」「口切りの儀」「お茶壺道中行列」の全ての事業実施した。	2,039	計画事業の完全実施	a	「茶詰めの儀」「口切りの儀」「お茶壺道中行列」の全ての事業を実施し、静岡本山茶をPRできた。		農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

B 生活/文化				達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施												
No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体 的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
50	B	3	⑤	聖一国師顕彰事業	1:主たる事業		聖一国師は静岡市出身の高僧で、静岡茶の始祖であり、本市の茶産業や茶文化の発展に尽くした偉人である。この偉大な功績を広くPRし後世に伝えるため、顕彰事業を行う。	886	事業の実施	「清い水」の水汲み・水撒きの儀への参加、聖一国師に所縁のある福岡博多市との交流を行う等、静岡市のお茶のPRとともに聖一国師の功績について周知を図った。	161	計画事業の完全実施	a	事業を実施し、静岡市のお茶のPRとともに聖一国師の功績について周知を図った。		農業政策課
51	B	3	⑤	静岡市文化財保存活用 地域計画策定事業	2:関連事業		計画の完成 計画の文化庁認定	1,358	文化庁の認定	・計画の完成 ・計画の文化庁認定	1,282	文化庁の認定	a	令和6年12月20日に文化庁の認定を受けた。		歴史文化課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

C 都市/交流

達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施

No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体 的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
52	C	1	①	「お茶のまち静岡市」HP活用事業	1:主たる事業		「お茶のまち静岡市」ホームページによる情報発信及びFacebookによる情報発信	924	ホームページアクセス数 149,371件	「お茶のまち静岡市」HPの維持管理及びHP、Facebookにて情報発信を実施。	1,326	ホームページアクセス数 153,182件	a	ホームページアクセス数について、令和6年度は対前年比+10,923件と伸長し、「お茶のまち静岡市」ホームページによる情報発信強化が図られた。		農業政策課
53	C	1	①	「お茶のまち静岡市」国内プロモーション事業	1:主たる事業		市内外にて「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び販路・消費拡大を目的としたプロモーションを行う。 市内:『茶縁』の実施、市内プロモーションの実施 国内:プロモーションの実施	7,713	【市内】 茶縁:事業の実施 市内プロモーション実施回数:1回 【国内】 国内プロモーション実施回数:1回	市内外にて「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び販路・消費拡大を目的としたプロモーションイベントを実施。 【市内】新茶PRイベント「茶縁」、市内プロモーションイベント「駿府大御所大茶会」を実施。 【国内】島根県松江市にて、国内プロモーションイベント「松江水燈路」を実施。	7,303	【市内】 茶縁:事業の実施 市内プロモーション実施回数:1回 【国内】 国内プロモーション実施回数:1回	a	市内外にてプロモーションイベントを実施し、「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び販路・消費拡大につながった。		農業政策課
54	C	1	①	「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入事業	1:主たる事業		タクシー業界と連携し、市内を走るタクシーに「お茶のまち静岡市」をイメージさせるラッピングを施して情報発信等を行うことにより、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進する。	3,906	導入台数:7台 (新規及び更新車両へのラッピング7台)	新規1台、更新2台のラッピングタクシー導入のための補助金を交付するとともに、タクシー乗務員を対象とした「お茶のまち静岡市」乗務員研修を開催した。 毎月1日はラッピングタクシーへの乗客に対し、静岡市のお茶を配付し、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を図った。	2,020	導入台数:3台 (新規車両1台・既存タクシー車両へのラッピング更新2台)	a	ラッピングタクシーでのお茶配布を通じて「お茶のまち静岡市」の認知度向上につなげることができた。		農業政策課
55	C	1	①	組立式茶室活用事業	1:主たる事業		市内外における「お茶のまち静岡市」の認知度向上を図るため、保有する組立式茶室「受庵」をイベント等で活用・貸出を行う。	-	事業の実施	実施せず	-	実施せず	d	組立式茶室を活用するイベント等が実施されなかったため、実施しなかった。		農業政策課
56	C	1	①	茶業界・タクシー業界連携事業	1:主たる事業		8月5日「タクシーの日」にタクシー利用者へ「静岡市のお茶」を配布し「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進した。	-	事業の実施	8月5日「タクシーの日」にタクシー利用者へ「静岡市のお茶」を配布し「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進した。	-	事業の実施	a	タクシー業界との連携によるお茶配布を通じて「お茶のまち静岡市」の認知度向上につなげることができた。		静岡市茶業振興協議会

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

C 都市/交流

達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施

No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
57	C	1	①	シティプロモーション 推進事業（しずチカ空 間再構築事業）	2:関連事業		しずチカを拠点とした、「お茶のまち静岡市」を はじめとする静岡市の魅力を国内外の人々、来訪 者並びに市民に向けて情報発信する。	4,280の一 部	シティプロモーションの推進	JR静岡駅北口地下広場「しずチ カ」（しずチカ茶店「一茶」、市 政情報発信コーナー、イベントス ペース）」において、時季に応じ てテーマを設定した「企画カ フェ」を開設し、一部の企画カ フェのイベントでは、しずチカ茶 店「一茶」と連携し、お茶を飲み ながら楽しめる企画を実施した。	1,535の一 部	シティプロモーションの推進	a	企画カフェの開設を通じて、「お 茶のまち静岡市」をはじめとする シティプロモーションの推進を図 ることができた。		観光政策課
58	C	1	①	農水産物消費拡大促進 事業	2:関連事業		情報誌やホームページの活用、PRイベント等を通 じて、市内外に向けた本市農水産物の情報発信と 販売促進に取り組む。	2,093	HP「ZRATTO!しずおか」に アクセスした年間ユーザー数 71,500人	ホームページ「ZRATTO!しずお か」の維持管理及びP R イベント を行い、本市農産物の認知度向上 及び地産地消を推進して消費拡大 へつなげる。	1,409	HP「ZRATTO!しず おか」へのアクセス ユーザー数 64,247 人	a	目標値に届かなかったが、市内農 業者の直売所などのHPへリンクす ること、市の農水産物の消費拡 大へつなげることはできた。		農業政策課
59	C	1	①	オクシズプロモーション 事業	2:関連事業		都市住民と地域住民の交流を促進し、交流人口及 び定住人口の増加を図るため、オクシズの意義・ 役割・魅力を伝えるプロモーションを実施する。	10,918	オクシズHPアクセス数 106,000件	各種イベントへの出展やオクシズ HPの改修、HP及び公式SNSを活 用し、オクシズの意義・役割・魅 力を伝えるプロモーションを実施 した。	8,995	オクシズHPアクセ ス数 79,185件	b	アクセス数算出方法のシステム変 更に伴い、成果指標は目標値に届 かなかったが、首都圏でのイベン トへの出展やオクシズHP等を活用 し、全国のユーザーにオクシズの 魅力を発信することができた。		中山間地振興課
60	C	1	①	KEIRINグランプリ 2024 PR事業	2:関連事業		KEIRINグランプリ2024PR用の静岡茶一煎バック を作成し、他競輪場等で来場者に配布することに より開催PR及びシティプロモーションを実施す る。	-	一煎バック50,000個を配布	KEIRINグランプリ2024PR用の静岡 茶一煎バックを作成、他競輪場等 にて来場者へ配布	-	一煎バック50,000個 の配布を完了した	a	一煎バックの作成・配布により、 KEIRINグランプリ2024の開催PR及 びシティプロモーションに寄与し た。		公営競技事務所
61	C	2	②	「お茶のまち静岡市」 HP活用事業	1:主たる事業	○ (C-1- ①)	「お茶のまち静岡市」ホームページによる情報発 信及びFacebookによる情報発信	924	ホームページアクセス数 149,371件	「お茶のまち静岡市」HPの維持管 理及びHP、Facebookにて情報発 信を実施。	1,326	ホームページアクセ ス数 153,182件	a	ホームページアクセス数につい て、令和6年度は対前年比＋ 10,923件と伸長し、「お茶のまち 静岡市」ホームページによる情報 発信強化が図られた。		農業政策課
62	C	2	②	茶販路拡張事業	1:主たる事業		静岡市のお茶の消費拡大のため、消費者に対し、 静岡市のお茶に関する情報を提供・宣伝・普及さ せるイベント等の事業を実施する「静岡茶商工業 協同組合」に対して、補助金を交付する。	3,000	事業の実施	対象事業を実施する「静岡茶商工 業協同組合」に対して、補助金を 交付。	3,000	補助金交付件数 1件	a	市産地のブランド力を高める事業 の実施支援を行った。		農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

C 都市/交流

達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施

No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
63	C	2	②	「お茶のまち静岡市」 国内プロモーション事業	1:主たる事業	○ (C-1-①)	市内外にて「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び販路・消費拡大を目的としたプロモーションを行う。 市内：『茶縁』の実施、市内プロモーションの実施 国内：プロモーションの実施	7,713	【市内】 茶縁：事業の実施 市内プロモーション実施回数：1回 【国内】 国内プロモーション実施回数：1回	市内外にて「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び販路・消費拡大を目的としたプロモーションイベントを実施。 【市内】新茶PRイベント「茶縁」、市内プロモーションイベント「駿府大御所大茶会」を実施。 【国内】鳥根県松江市にて、国内プロモーションイベント「松江水燈路」を実施。	7,303	【市内】 茶縁：事業の実施 市内プロモーション実施回数：1回 【国内】 国内プロモーション実施回数：1回	a	市内外にてプロモーションイベントを実施し、「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び販路・消費拡大につながった。		農業政策課
64	C	2	②	ふるさと農力チャレンジ事業	2:関連事業	○ (A-3-⑤)	農業の6次産業化等、農業者等が実施する新事業の創設、所得向上及び農業経営の向上に向けた取組を支援するため、農業者や農業者が組織する団体に対し補助金を交付する。	2,000	新商品開発又は販路拡大に取り組んだ件数 4件	農業の6次産業化等、農業者等が実施する新事業の創設、所得向上及び農業経営の向上に向けた取組を支援するため、農業者や農業者が組織する団体に対し補助金を交付する。	1,538	新商品開発又は販路拡大に取り組んだ件数 6件	a	成果指標を達成する件数に対し、補助金を交付し農業者の支援をすることができた。		農業政策課
65	C	2	③	輸出拡大支援事業	1:主たる事業		フランスに向けた輸出拡大を図るため、静岡市のお茶の営業代行・フォローアップなど海外展開の支援を実施。	8,400	静岡市のお茶輸出量： 3.2 t	フランスに向けた輸出拡大を図るため、静岡市のお茶の営業代行・フォローアップなど海外展開の支援を実施。	8,397	静岡市のお茶輸出量： 50 t	a	市が牽引したフランスへの輸出量拡大に加え、各茶業者による輸出量も増え、目標を大きく上回る輸出を行った。		農業政策課
66	C	2	③	輸出拡大支援プラットフォーム構築事業	1:主たる事業		アメリカ及びタイにて海外輸出のためのプラットフォームを構築し、商談会や営業代行等の継続的支援を実施	26,600	参画事業者数：13者	圏域の特産品である茶をはじめとした農水産物の輸出仕向け先として選定したアメリカ合衆国及びタイ王国にて、現地拠点の設置、現地での商談会開催、その前後にわたる交渉から契約締結、納品までの継続的な支援（営業代行）を行う。	24,805	参画事業者数：12者	a	アメリカ・サンフランシスコ（茶の輸出）、タイ・バンコク（農水産物の輸出）で商談会を実施し、その後のフォローアップを行い、新規商流を獲得した。		農業政策課
67	C	3	④	「お茶のまち静岡市」 ラッピングタクシー導入事業	1:主たる事業	○ (C-1-①)	タクシー業界と連携し、市内を走るタクシーに「お茶のまち静岡市」をイメージさせるラッピングを施して情報発信等を行うことにより、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進する。	3,906	導入台数：7台 （新規及び更新車両へのラッピング7台）	新規1台、更新2台のラッピングタクシー導入のための補助金を交付するとともに、タクシー乗務員を対象とした「お茶のまち静岡市」乗務員研修を開催した。 毎月1日はラッピングタクシーへの乗客に対し、静岡市のお茶を配付し、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を図った。	2,020	導入台数：3台 （新規車両1台・既存タクシー車両へのラッピング更新2台）	a	ラッピングタクシーでのお茶配布を通じて「お茶のまち静岡市」の認知度向上につながることができた。		農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

C 都市/交流

達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施

No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
68	C	3	④	組立式茶室活用事業	1:主たる事業	○ (C-1-①)	市内外における「お茶のまち静岡市」の認知度向上を図るため、保有する組立式茶室「受庵」をイベント等で活用・貸出を行う。	-	事業の実施	実施せず	-	実施せず	d	組立式茶室を活用するイベント等が実施されなかったため、実施しなかった。		農業政策課
69	C	3	④	聖一国師顕彰事業	1:主たる事業	○ (B-3-⑤)	聖一国師は静岡市出身の高僧で、静岡茶の始祖であり、本市の茶産業や茶文化の発展に尽くした偉人である。この偉大な功績を広くPRし後世に伝えるため、顕彰事業を行う。	886	事業の実施	「清い水」の水汲み・水撒きの儀への参加、聖一国師に所縁のある福岡博多市との交流を行う等、静岡市のお茶のPRとともに聖一国師の功績について周知を図った。	161	計画事業の完全実施	a	事業を実施し、静岡市のお茶のPRとともに聖一国師の功績について周知を図った。		農業政策課
70	C	3	④	オクシズプロモーション事業	2:関連事業	○ (C-1-①)	都市住民と地域住民の交流を促進し、交流人口及び定住人口の増加を図るため、オクシズの意義・役割・魅力を伝えるプロモーションを実施する。	10,918	オクシズHPアクセス数 106,000件	各種イベントへの出展やオクシズHPの改修、HP及び公式SNSを活用し、オクシズの意義・役割・魅力を伝えるプロモーションを実施した。	8,995	オクシズHPアクセス数 79,385件	b	アクセス数算出方法のシステム変更に伴い、成果指標は目標値に届かなかったが、首都圏でのイベントへの出展やオクシズHP等を活用し、全国のユーザーにオクシズの魅力を発信することができた。		中山間地振興課
71	C	3	④	姉妹都市等交流事業	2:関連事業		姉妹都市等に職員が訪問する際に「静岡市のお茶」を持参しPRする。また、姉妹都市や大使館等の公式訪問者を受け入れる際に「静岡市のお茶」でもてなす。	57,461 の一部	事業を実施し、お茶のまち静岡市のPRに貢献する。	・公式訪問者の受け入れ時に「静岡市のお茶」でもてなした。また、記念品として静岡市のお茶を贈呈した。 ・在フランスマルセイユ総領事、在仏日系事業者に対し、市長がトップセールスを実施した（静岡市産茶葉及びボトリングティーを提供）。 ・第8会日仏自治体交流会議に参加したフランス側自治体関係者約60名に日本茶インストラクターによる呈茶サービスを実施した。同参加者と森内茶農園及び足久保ティーワークスを訪問し、茶畑視察及び試飲体験を実施した。 ・第8会日仏自治体交流会議の全参加者約200名に対し、会議期間中に冷茶気で緑茶及び和紅茶を提供した。会議会場に駿府茶市が出張し、茶葉を販売した。	49,121の 一部	事業を実施し、お茶のまち静岡市のPRに貢献した。	a	あらゆる機会を捉え、国内外の関係者に向けて、静岡市のお茶の周知をすることができた。		国際交流課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画 令和6年度事業実績

C 都市/交流

達成状況 a:計画の80%以上達成 b:計画の60%以上80%未満の達成 c:計画の60%未満の達成 d:未実施

No.	基本 方向	基本 的 方 策	具 体 的 方 策	事業名	種 別 1:主たる事業 2:関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 (関係団体)
							事業内容	予算額 (千円)	成果指標	実施内容	決算額 (千円)	成果指標 達成状況	達成度	評価		
72	C	3	④	静岡県中部地域連携 DMO推進事業	2:関連事業		お茶を活かした本市のブランディングと誘客促進 ・ティーテラス（茶の間）：絶景の茶畑に設置した木製デッキ ・茶水プロジェクト：お茶を使ったかき氷 ・するがヌーン茶：お茶×スイーツのペアリングを楽しむ、するが地域ならではのアフタヌーンティー	81,000の一部	ティーテラス（茶の間） 施設：3か所 （自走開始した5か所は除く） 体験人数：540人 売上：170万円 茶水 参画店舗：55店舗（静岡中部地域） 売上杯数：6万杯 するがヌーン茶 参画店舗：27店 売上総数：3,000食	お茶を活かした本市のブランディングと誘客促進 <u>ティーテラス</u> 絶景の茶畑に設置した木製デッキ（時間貸し）への誘客 <u>茶水プロジェクト</u> 静岡茶を使ったかき氷を楽しむ、するが地域ならではのキャンペーン <u>するがヌーン茶</u> お茶×スイーツのペアリングを楽しむ、するが地域ならではのアフタヌーンティーのキャンペーン	81,000	<u>ティーテラス</u> 施設数：5か所 来客数：360人 売上額：103万円 <u>茶水</u> 店舗数：58店（中部） 売上数：6.8万杯 <u>するがヌーン茶</u> 店舗数：29店 売上数：3,552食	a	茶水、するがヌーン茶は、店舗数と売上数が目標を上回った。ティーテラスは、新規設置により施設数は増加したが、さらなる誘客が課題となった。一部、基準を下回るが、全体としては「a」に相当すると評価した。		観光政策課